

【本資料は、2024年5月2日付で発表された Standard Chartered PLC Q1'24 Results (一部抜粋) の日本語参考訳です。】

スタンダードチャータード PLC—2024 年度第 1 四半期の業績

別段の注記がない限り、すべての数字は特別要因調整後ベースで表示されており、比較の対象は 2023 年度で報告通貨ベースとしています。特別要因調整後の業績に含まれていない「再編関連コスト」および「その他」の項目の内容は、原文「Standard Chartered PLC Q1'24 Results」の 24~27 ページに記載しています。

ビル・ウィンターズ グループ最高経営責任者は次のようにコメントしました。

「当行グループは 2024 年度第 1 四半期に高い収益を達成し、2 桁台の収益、および良好なオペレーションのレバレッジを実現しました。不透明な経営環境が続いているにもかかわらず、すべてのセグメント、商品、市場にわたって、好調な業績となりました。また、よりシンプルかつ効率的な組織を構築するために経営体制を見直し、Fit for Growth のプログラムを推進しています。当行グループは引き続き財務目標の達成に自信を持っており、2024 年度のガイダンスを堅持します。」

24 年度第 1 四半期の業績の概要（別段の注記がない限り、比較の対象は 23 年度第 1 四半期）

営業収益は17%増収の52億ドル、為替変動の影響を除いたベースでは20%の増収（「トレジャリーおよびその他の商品」において報告された2億3,400万ドルの特に顕著な2件の収益項目を除くと、14%の増収）となりました。

- 純金利収入は5%増の24億ドル、純資金利ざや前は前四半期から6bp拡大して1.76%になりました。
- 非純金利収入は、為替変動の影響を除いたベースで37%増の27億ドル、特に顕著だった2件の収益項目を除くと25%増となりました。
- マーケットは、金利、外国為替、コモディティ市場にわたるマクロトレーディング、およびクレジットトレーディングにおける収益の増加により、為替変動の影響を除いたベースで17%の増収となりました。
- ウェルスソリューションは、多岐にわたる商品における収益の伸び、および富裕層からの純資金流入と新規顧客に関する先行指標の強さに支えられ、為替変動の影響を除いたベースで23%の増収となりました。
- バンキングは、オリジネーションと販売の増加がレンディング & ファイナンスソリューションの収益を押し上げ、為替変動の影響を除いたベースで17%の増収となりました。
- エジプトの為替ポジションの再評価とガーナのハイパーインフレーションに關係して計上された2億3,400万ドルが、特に顕著な収益項目となりました。
- 営業費用は為替変動の影響を除いたベースで6%増の28億ドル、前四半期比では2%の増加となりました。
- 収益の増加率は費用の増加率を上回りました。
- 信用減損コストは1億7,600万ドルとなりました。この大部分はウェルス & リテールバンキング部門(WRB)の1億3,600万ドルが占め、直近の数四半期と同等のコストを反映しています。法人営業・インベストメントバンキング部門(CIB)におけるネットでの信用コストは、中国商業用不動産(CRE)向けローンポートフォリオの信用コストが他の貸倒引当金の戻入れによって相殺されたことにより、ゼロとなりました。
- 信用損失率(LLR)は23bpでした。
- ハイリスク・アセットは前四半期から20億ドル減の85億ドルとなりました。このうち10億ドルは、現行のソブリンエクスポージャーをリバースレポから投資証券に変更したことによる減少です。
- 中国CRE向けローンポートフォリオ：総予想貸倒引当金は12億ドル、ステージ3のエクスポージャーは15億ドル、担保を含む不良貸付貸倒引当率は90%あり、マネジメント判断による調整額が1億2,900万ドル残っています。
- 為替変動の影響を除いたベースでの特別要因調整後の税引前利益は27%増益の21億ドル、報告ベースの税引前利益は8%増益の19億ドルとなりました。
- 税金は5億ドル、特別要因調整後の実効税率は26%となりました。
- その他の項目の1億1,200万ドルには、韓国株式にリンクした証券ポートフォリオに関する1億ドルの引当額が含まれています。
- 当行グループのバランスシートは引き続き健全で流動性が高く、十分に分散されています。
- 顧客向け貸付金その他の金銭債権は23年12月31日から40億ドル(1%)減の2,830億ドル、特別要因調整後ベースでは40億ドル(2%)の増加となりました。CIBにおける伸びの一部が、住宅ローンの減少によって打ち消されました。
- 顧客預金の残高は23年12月31日から100億ドル(2%)減の4,590億ドル、為替変動の影響を除いたベースでは60億ドル(1%)の減少となりました。WRBにおける伸びの一部が、月末の顧客取引によるCIBの当座／貯蓄預金の減少(四半期末の後は大部分が戻っています)によって打ち消されました。
- 流動性カパレッジ・レシオは146%(23年12月31日時点では145%)となっています。
- リスク・アセット(RWA)は 23年12月31日から80億ドル(3%)増の2,520億ドルとなりました。
- 信用リスク・アセットは20億ドル増加しました。資産構成の変化やモデルの変更が増加の原因となりましたが、為替換算の影響によって一部相殺されました。
- 市場リスク・アセットは40億ドル増加。リスク・アセットは顧客がマーケットにおける収益機会を獲得するために利用されています。
- 3年移動平均の平均収益が増加したことにより、オペレーショナルリスク・アセットは20億ドル機械的に増加しました。
- 当行グループは引き続き盤石な自己資本を有しています。
- 普通株式等Tier1比率(CET1)比率は13.6%(24年3月31日時点)と、2024年2月に発表された10億ドル相当の自社株買いの影響が完全に吸収された

後、おおむね横ばいに推移しています。特別要因調整後の増益分が、リスク・アセットの増加によって相殺されています。今日までに、自社株買いの約2/3が終了しています。

- **特別要因調整後の1株当たり利益**(EPS)は15.3セント(41%)増加して52.9セントとなりました。報告ベースの1株当たり利益は5.8セント(14%)増加して46.5セントとなりました。
- **1株当たり純有形固定資産額**は23年12月31日以降3セント減少して1,390セントとなりました。利益の増加分が、準備金の変動、および10億ドル相当の自社株買いが全額有形資本から差し引かれたことによって、相殺されています。基礎普通株式の株式数の減少は、自社株買いの44%が終了したこと(24年3月31日時点)を反映しています。
- **有形資本利益率(RoTE)**は、3ポイント上昇して15.2%になっています。

ガイダンス

今年年初の業績は好調で、すべてのビジネス部門にわたって強いモメンタムがみられたため、当行グループは2月に設定した財務目標を達成できるという自信を得ました。当行グループは2024年度のガイダンスを以下のように維持しています。

- 営業収益は、24年第1四半期に計上された特に顕著な2件の収益を除き、2024年度には5〜7%の範囲の上限近くの増益になると予想します。
- 為替変動の影響を除いたペースで、2024年度に100億〜102億5,000万ドルの純金利収入を達成する見通しです。
- 2024年度は英国銀行税を除き、為替変動の影響を除いたペースで、収益の増加率は費用の増加率を上回ると予想します。
- 2024年度の顧客向け貸付金その他の金銭債権およびリスク・アセットの増加率は、1桁台前半になると予想します。
- 信用損失率は30bpから35bpの範囲のサイクルを通じて、過去の水準に向けて正常化していくとの予想を維持します。
- CET1比率が13〜14%の目標範囲内にとどまるよう、引き続き積極的に管理します。
- 一株当たり年間配当を継続的に増配します。
- 有形資本利益率(RoTE)は2026年度に12%を目指して10%から着実に上昇し、以後も上昇を続けると予想します。

他の通貨を指すと明記されている場合を除き、本資料内の「ドル」という語または「\$」の記号は米国ドルを指し、「セント」という語または「c」の記号は 1 ドルの 1/100 を意味します。

本資料内で文脈上別段の解釈が必要な場合を除き、「中国」は中華人民共和国を指し、本資料においてのみ、香港特別行政区(香港)、マカオ特別行政区(マカオ)および台湾は含まれません。「韓国」は大韓民国を指します。

本資料内の表において、空欄は数値が開示されていないこと、ダッシュは数値がゼロであること、「nm」は数値が僅少であることを示します。

スタンダードチャータードPLCはイングランドおよびウェールズにおいて設立された有限責任会社であり、ロンドンに本社を置きます。当行グループの本社は、ガバナンスおよび規制基準に関する助言を提供しています。スタンダードチャータードPLCの株式の銘柄コードは、HKSE 02888 およびLSE STAN.LNです。

【参考訳に関するご留意事項】この資料は、スタンダードチャータード銀行東京支店(以下、「当行」と言います。)が、お客様の便宜のために、英語その他の言語の情報を日本語に翻訳し、提供させていただいております。従いまして、当行は、この資料に記載された情報につきまして、独自の検証を行っておりません。専門用語のみならず、翻訳の正確性も保証しておりません。英文資料が正文であり、英文資料と翻訳との間で齟齬がある場合には、英文資料が全てにおいて優先します。

損益計算書

	24年度 第1四半期 (百万ドル)	23年度 第1四半期 (百万ドル)	増減 ¹ (%)
特別要因調整後ベースの業績			
営業収益	5,152	4,396	17
営業費用(英国銀行税を含む)	(2,786)	(2,675)	(4)
信用減損	(176)	(26)	nm ⁸
その他減損費用	(60)	—	nm ⁸
関連会社利益/(損失)	(1)	11	nm ⁸
税引前利益	2,129	1,706	25
普通株主に帰すべき利益 ²	1,393	1,076	29
普通株主有形資本利益率(%)	15.2	11.9	330bps
費用収益比率(銀行税を除く)(%)	54.1	60.9	680bps
報告ベースの業績⁷			
営業収益	5,130	4,560	13
営業費用	(2,997)	(2,750)	(9)
信用減損	(165)	(20)	nm ⁸
その他減損費用	(60)	—	nm ⁸
関連会社利益	6	18	nm ⁸
税引前利益	1,914	1,808	6
税金	(519)	(464)	(12)
当期利益	1,395	1,344	4
親会社株主に帰すべき利益	1,403	1,341	5
普通株主に帰すべき利益 ²	1,223	1,163	5
普通株主有形資本利益率(%)	13.5	13.0	50bps
費用収益比率(銀行税を含む)(%)	58.4	60.3	190bps
純資金利ざや(%) (調整後) ⁶	1.76	1.63	13bps
バランスシートと資本			
総資産	812,525	820,678	(1)
総資本	50,839	50,011	2
普通株主に帰すべき平均有形株主資本 ²	36,510	36,269	1
顧客向け貸付金その他の金銭債権	283,403	300,627	(6)
顧客口座	459,386	462,169	(1)
リスク・アセット	252,116	250,893	—
総自己資本	52,538	52,318	—
総自己資本比率(%)	20.8	20.9	(10)bps
普通株式等 Tier 1	34,279	34,402	—
普通株式等 Tier 1 比率(%)	13.6	13.7	(10)bps
預貸率(%) ³	54.3	56.2	(2)
流動性カパレッジ率(%)	146	161	(15)
レバレッジ率(%)	4.8	4.7	10bps
普通株式1株当たりの情報			
1株当たり利益—特別要因調整後ベース ⁴	52.9	37.6	15.3
—報告ベース ⁴	46.5	40.7	5.8
1株当たり純資産額	1,626	1,505	121
1株当たり純有形固定資産額 ⁵	1,390	1,297	93
期末時点の普通株式数(百万株)	2,610	2,833	(8)

- 1 資産、債務、リスク・アセット以外については、「増減」は改善(悪化)を示します。総自己資本比率(%), 普通株式等Tier 1比率(%), 純資金利ざや(%), 預貸率(%), 流動性カパレッジ率(%), レバレッジ率(%), 費用収益比率(%), 普通株主有形資本利益率(%)については、増減は増減率ではなく、二時点間のパーセンテージ・ポイントの差で示されています。1株当たり利益、1株当たり純資産額、1株当たり純有形固定資産額についても、「増減」は増減率ではなく、二時点間のセントの差で示されています。
- 2 「普通株主に帰すべき利益」は、非累積償還優先株、および株式に分類されるその他 Tier1(AT1)資本証券の保有者に対する支払配当を控除した後の数値です。
- 3 本比率の算出にあたっては、「顧客向け貸付金その他の金銭債権」の総額には、リバース・レボ契約等担保貸出金、およびストレス時に返済可能と確認された中央銀行に保有された承認済みの残高を含んでおらず、一方で、損益を通じて公正価値(FVTPL)で保有される顧客向け貸付金その他の金銭債権を含みます。総顧客口座数には、FVTPLで保有される顧客口座を含みます。
- 4 特別要因調整後ベースまたは報告ベースの利益を基本的加重平均株式数で割った数値です。前期間は23年3月31日に終了した3か月間を指します。
- 5 期末時点の純資産額、純有形固定資産額および株式数により算出した数値です。
- 6 「純資金利ざや」は調整後の純金利収入を平均利付資産額で割り、年率換算した数値です。
- 7 本中間財務報告書における「報告ベースの業績」とは、英国において採用されているIASおよびEU IFRSに基づいて報告される金額を意味します。過年度においては、「報告ベースの業績」は「法定ベースの業績」と記載していました。
- 8 僅少

補足財務情報

顧客セグメント別の特別要因調整後の業績

24年度第1四半期					
	法人営業・ インベストメント バンキング 部門	ウェルス& リテールバンキング 部門	ベンチャー 部門	その他	合計
	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)
営業収益	3,115	1,917	32	88	5,152
外部収益	2,545	888	32	1,687	5,152
セグメント間収益	570	1,029	-	(1,599)	-
営業費用	(1,423)	(1,047)	(113)	(203)	(2,786)
クレジットコスト・税引前営業利益/(損失)	1,692	870	(81)	(115)	2,366
信用減損	-	(136)	(28)	(12)	(176)
その他減損費用	(53)	(5)	-	(2)	(60)
関連会社利益	-	-	(3)	2	(1)
特別要因調整後の税引前利益/(損失)	1,639	729	(112)	(127)	2,129
再編関連コスト	(11)	(19)	-	(25)	(55)
DVA	(48)	-	-	-	(48)
その他	-	(100)	-	(12)	(112)
報告ベースの税引前利益/(損失)	1,580	610	(112)	(164)	1,914
総資産	415,090	124,456	4,916	268,063	812,525
うち顧客向け貸付金その他の金銭債権 ¹	190,083	122,089	1,024	25,725	338,921
顧客向け貸付金その他の金銭債権	134,578	122,078	1,024	25,723	283,403
損益を通じて公正価値(FVTPL)で保有される貸付金	55,505	11	-	2	55,518
総債務	450,072	201,870	3,967	105,777	761,686
うち顧客口座 ¹	310,079	197,121	3,694	10,610	521,504
リスク・アセット	150,600	52,706	2,084	46,726	252,116
リスク・アセット対比収益率(%)	8.5	14.7	7.2	0.7	8.3
特別要因調整後の有形資本利益率(%)	23.0	28.8	nm ²	(16.7)	15.2
費用収益比率(銀行税を除く)(%)	45.7	54.6	nm ²	nm ²	54.1

23年度第1四半期					
	法人営業・ インベストメント バンキング 部門	ウェルス& リテールバンキング 部門	ベンチャー 部門	その他	合計
	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)
営業収益	2,892	1,772	17	(285)	4,396
外部収益	2,313	1,126	17	940	4,396
セグメント間収益	579	646	-	(1,225)	-
営業費用	(1,415)	(1,033)	(102)	(125)	(2,675)
クレジットコスト・税引前営業利益/(損失)	1,477	739	(85)	(410)	1,721
信用減損	8	(62)	(10)	38	(26)
その他減損費用	-	-	-	-	-
関連会社利益	-	-	(8)	19	11
特別要因調整後の税引前利益/(損失)	1,485	677	(103)	(353)	1,706
再編関連コスト	39	(2)	-	11	48
DVA	54	-	-	-	54
報告ベースの税引前利益/(損失)	1,578	675	(103)	(342)	1,808
総資産	394,873	130,669	2,683	292,453	820,678
うち顧客向け貸付金その他の金銭債権 ¹	181,335	128,102	812	36,816	347,065
顧客向け貸付金その他の金銭債権	134,927	128,079	812	36,809	300,627
損益を通じて公正価値(FVTPL)で保有される貸付金	46,408	23	-	7	46,438
総債務	476,993	188,050	1,955	103,669	770,667
うち顧客口座 ¹	335,996	182,856	1,767	5,792	526,411
リスク・アセット	148,550	50,621	1,627	50,095	250,893
リスク・アセット対比収益率(%)	8.0	14.1	5.5	(2.3)	7.1
特別要因調整後の有形資本利益率(%)	21.2	28.0	nm ²	(25.8)	11.9
費用収益比率(銀行税を除く)(%)	48.9	58.3	nm ²	nm ²	60.9

補足財務情報

主要国・地域別の特別要因調整後の業績

24年度第1四半期											
	香港	韓国	中国	台湾	シンガポール	インド	UAE	英国	米国	その他 ^{2,3}	グループ
	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)
営業収益	1,145	296	322	159	670	337	237	83	256	1,647	5,152
営業費用	(474)	(171)	(213)	(83)	(306)	(220)	(106)	(232)	(171)	(810)	(2,786)
クレジットコスト・税引前営業利益/(損失)	671	125	109	76	364	117	131	(149)	85	837	2,366
信用減損	(39)	(7)	(44)	(10)	3	(11)	(3)	(14)	1	(52)	(176)
その他減損費用	(12)	-	(5)	(1)	(8)	(6)	(3)	(16)	(4)	(5)	(60)
関連会社利益	-	-	2	-	-	-	-	(2)	-	(1)	(1)
特別要因調整後の税引前利益/(損失)	620	118	62	65	359	100	125	(181)	82	779	2,129
使用総資産	198,501	51,199	43,959	22,209	106,277	35,858	24,559	141,084	74,178	114,701	812,525
うち顧客向け貸付金その他の金銭債権 ¹	88,136	29,721	17,525	11,177	63,469	14,685	9,114	28,114	24,325	52,657	338,923
使用総債務	181,755	42,146	37,470	20,781	112,289	27,487	17,715	102,065	62,176	157,802	761,686
うち顧客口座 ¹	152,489	32,814	27,249	18,077	88,089	20,231	13,535	76,916	32,730	59,374	521,504

23年度第1四半期											
	香港	韓国	中国	台湾	シンガポール	インド	UAE	英国	米国	その他 ³	グループ
	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)
営業収益	1,036	312	283	146	638	311	214	77	234	1,145	4,396
営業費用	(485)	(179)	(222)	(80)	(290)	(208)	(95)	(203)	(170)	(743)	(2,675)
クレジットコスト・税引前営業利益/(損失)	551	133	61	66	348	103	119	(126)	64	402	1,721
信用減損	(22)	(15)	(9)	(22)	17	(3)	2	3	7	16	(26)
その他減損費用	-	-	-	-	-	-	(1)	(8)	-	9	-
関連会社利益	-	-	17	-	-	-	-	-	-	(6)	11
特別要因調整後の税引前利益/(損失)	529	118	69	44	365	100	120	(131)	71	421	1,706
使用総資産	174,341	63,736	42,880	21,728	94,292	32,852	20,215	174,342	81,976	114,316	820,678
うち顧客向け貸付金その他の金銭債権 ¹	84,891	42,426	15,610	11,186	62,777	14,350	9,010	38,615	20,562	47,638	347,065
使用総債務	165,874	54,131	34,713	20,171	103,860	25,798	15,201	138,910	67,774	144,235	770,667
うち顧客口座 ¹	138,604	41,163	26,554	18,724	78,810	19,311	12,128	99,974	34,022	57,121	526,411

- 「顧客向け貸付金その他の金銭債権」にはFTPLを含み、「顧客口座」にはFTPLおよびレボ契約を含みます。
- 「その他」には、エジプトの為替ポジションの再評価とガーナのハイパーインフレーションに関係して計上された特に顕著な項目を含みます。
- 他のすべての地域の連結業績は当行グループが2024年4月2日に発行したRNS財務情報を反映するため、本レポートにおける「主要国・地域別の特別要因調整後の業績」には「その他」の項目を記載しています。

23年度第4四半期											
	香港	韓国	中国	台湾	シンガポール	インド	UAE	英国	米国	その他 ²	グループ
	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)	(百万ドル)
営業収益	1,008	217	275	125	557	269	182	(103)	206	1,288	4,024
営業費用	(489)	(192)	(234)	(84)	(312)	(203)	(93)	(218)	(149)	(888)	(2,862)
クレジットコスト・税引前営業利益/(損失)	519	25	41	41	245	66	89	(321)	57	400	1,162
信用減損	(60)	(3)	(33)	(9)	(26)	(18)	3	7	2	75	(62)
その他減損費用	(16)	1	(4)	(5)	(11)	(10)	(5)	(15)	(9)	33	(41)
関連会社利益	-	-	(1)	-	-	-	-	-	-	(2)	(3)
特別要因調整後の税引前利益/(損失)	443	23	3	27	208	38	87	(329)	50	506	1,056
使用総資産	190,484	56,638	41,508	21,638	102,724	33,781	20,376	149,982	88,113	117,600	822,844
うち顧客向け貸付金その他の金銭債権 ¹	87,590	33,443	15,882	11,634	62,030	13,832	8,495	31,067	27,434	54,079	345,486
使用総債務	183,112	46,666	38,252	20,365	109,825	26,532	17,214	92,168	72,583	165,774	772,491
うち顧客口座 ¹	155,446	37,032	31,211	18,621	86,282	18,709	13,924	72,610	40,846	59,941	534,622

- 「顧客向け貸付金その他の金銭債権」にはFTPLを含み、「顧客口座」にはFTPLおよびレボ契約を含みます。
- 他のすべての地域の連結業績は当行グループが2024年4月2日に発行したRNS財務情報を反映するため、本レポートにおける「主要国・地域別の特別要因調整後の業績」には「その他」の項目を記載しています。